

①本機の背面から（左頁の写真および図-2参照）コードが2組出ています。左側の電源プラグのついたコードが電源コード、左側の灰色コード（先端は4色）は信号コードです。（白=左

図-1

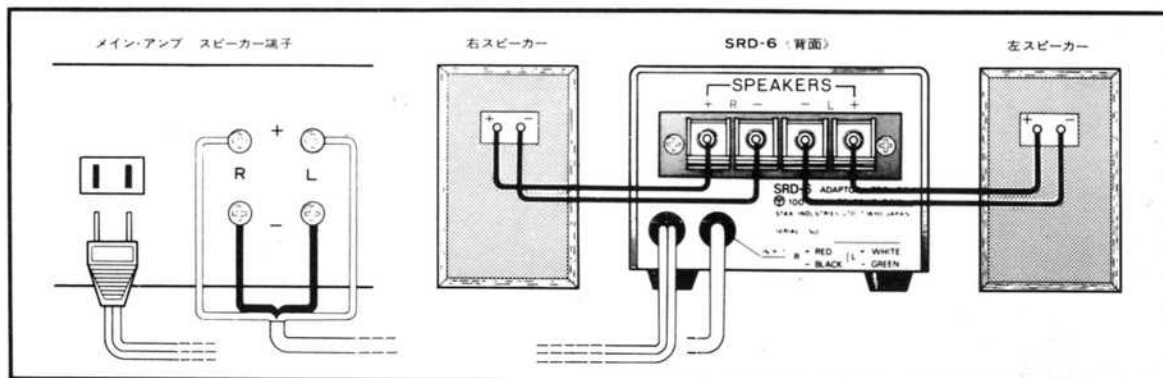


図-2

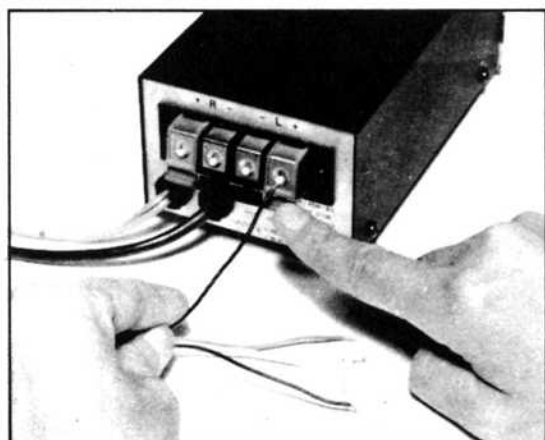


図-3



+/緑=左-, 赤=右+/黒=右-)

②まず信号コードの白/緑および赤/黒を、図-1のとおり、メインアンプのスピーカー端子につなぎます。図はトランジスター式アンプを示しますが、管球式アンプでしたら、スピーカー端子の8Ωを+, 0Ωを-とお考えください。

③つぎにスピーカーを図-1のようにつなぎます。スピーカー端子に、図-2のように、コードの先端を差し込みます。コードの芯線はよく束ねておき、線がはぐれて端子以外の金属部分に触れぬよう注意してください。（スピーカーを使わないときは、端子は遊ばせておきます）

④以上の配線が終わったら、電源プラグを電灯線コンセントに差し込みます。**SRD-6**の消費電力は0.1W以下なので、電源スイッチはつけていませんので、電源を切る必要のある場合は、アンプの連動ACアウトレットに**SRD-6**の電源プラグを差し込み、アンプ電源と同時にON-OFFしてください。

⑤最後に、**SRD-6**前面の6極コンセントに、イヤ・スピーカーのプラグを、ガイド線を上にして差し込みます（図-3）。あとは前面のスイッチで、イヤ・スピーカー又はスピーカーを切換えられます。（スイッチ切換えのときは、アンプのボリュームを充分に小さく絞ってください）